自然いっぱいの美利河小学校へようこそ　美利河小学校



平成20年度山村留学歓迎交流会が４月６日、美利河小学校体育館で行われ、今年新たに留学する、須藤育太郎くん（３年、神奈川県）、須藤直太郎くん（５年、神奈川県）、成瀬健人くん（４年、栃木県）、松浦大輝くん（６年、東京都）の４人が同校に入校しました。

留学生たちは、自然豊かな美利河でのスキーやスノーボード、カヌーなどが楽しみと、話していました。

美利河小学校の児童は、地元児童２人と６月から新たに留学する辻昇くん（４年、東京都）を含め計７人となります。

北海道今金高等養護学校に23人が入学しました

今金高等養護学校入学式が４月10日、同校体育館で行われ産業科７人、農業科８人、生活家庭科８人の計23人が入学しました。

式辞で久米校長は「本校では、地域で生活することができるよう３年間学びます。学校生活や寄宿舎生活などで挨拶や返事、ルールを守るなど社会人としてのモラルを身につけ、希望する進路に進めるよう頑張って下さい。」と述べ、在校生からは「初めての生活に不安もあると思いますが、私達と一緒に素晴らしい学校生活をおくりましょう。」と歓迎の言葉を贈りました。



大勢の家族に囲まれて～橘たまのさん百歳誕生祝賀会～　豊　寿　園



橘たまのさんが４月５日に百歳を迎えられ、同日に豊寿園にて誕生祝賀会が行われました。この日は大勢の家族や地域の方々に温かく祝福され、「ありがとう」という感謝の気持ちをしきりに言葉にしていました。

たまのさんは明治41年４月５日に山形県大曽根村にて生まれ、幼少時代を花石にて過ごし、昭和６年に橘喜久雄さんと結婚されました。明るい性格で、歌が大好きということもあり、この日の豊寿園職員や家族によるカラオケを楽しそうに聞いておりました。

ふるさと先生の野外授業！～ふれあい学習「きのこの菌打ちをしよう」～　種川小学校

種川小学校では毎年、地域の方がふるさと先生となってさまざまな体験学習を行っており、今回は松尾幸重さん、喜代子さんを講師に迎え、100本のほだ木にきのこの菌を金づちを使って植え付けて、それを学校林まで運ぶという作業を全校生徒で行いました。

作業を終えた生徒達は「去年よりうまくできてよかった」、「菌を打ち付けるのが楽しかった」などと感想を発表し、最後に全校生徒を代表して児童会長から松尾さんに「たくさん教えてもらってありがとうございます」と感謝の言葉が捧げられました。



新入学児童を交通事故から守ろう！



▲今金ライオンズクラブから教育長へ手渡されました。



▲商工会女性部から教育長へ手渡されました。

新入学児童を交通事故から守るため、毎年、町内の様々な団体から交通安全を呼びかけるプレゼントが新入学児童に贈られております。

『商工会女性部』からはソフトクリアケースが贈られ、『今金ライオンズクラブ』からは傷害保険付の黄色いランドセルカバーが贈られました。

また、おしばなの会からも、交通安全を呼びかけた、色とりどりの押し花のしおりが贈られました。